

問1 14世紀の日本では、京都の北朝と吉野の南朝の二つの朝廷が対立する動乱が続いていました。この約60年に及ぶ内乱を、1392年に南朝と北朝の合一（南北朝の合一）を実現させることで終結させ、幕府の支配力を高めた室町幕府第3代将軍は誰ですか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

1. 足利尊氏 2. 足利義満 3. 足利義政 4. 足利義教

問2 室町時代の文化において、雪舟が果たした役割やその作品の特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選んでください。（2026年 長野公立入試 類似）

1. 墨の色の濃淡やぼかしを使い分けることで、空間の奥行きや自然の精神性を表現した。 2. 金箔を多用した豪華絢爛な背景に、獅子や松などの力強い対象を濃い色彩で描いた。 3. 遠近法や陰影法などの西洋画法を取り入れ、現実の風景を写実的に描写した。 4. 庶民の風俗や日常生活、役者の姿などを木版画によって大量に制作した。

問3 室町幕府の3代将軍である足利義満が、明との貿易を開始した際に導入された制度について説明します。当時、東アジアの沿岸部で活動していた海賊（倭寇）と、正式な貿易船を区別するために用いられた「合札」の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 勘合 2. 朱印状 3. 奉書 4. 往来手形

問4 「正長元年（1428年）より以前の借金はずべて返さなくてよい」という趣旨の言葉が当時の石碑などに刻まれている資料があります。このような要求を掲げて農民らが団結し、実行使に及んだ背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 貨幣経済の浸透により、農民が土倉などの高利貸しから借金をして苦しんでいたため 2. 太閤検地によって厳しく土地を調査され、重い年貢を課せられるようになったため 3. 幕府がキリスト教を禁止し、信者である農民たちに激しい弾圧を加えたため 4. 元寇による軍役の負担が重く、恩賞も十分に与えられなかったため

問5 北海道には、縄文時代につくられた「キウス周堤墓」などの遺跡が残されています。この北海道やその周辺諸島に古くから住んでおり、独自の文化を築いてきた先住民族の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 沖縄公立入試 類似）

1. アイヌ民族 2. 屯田兵 3. 琉球民族 4. 渡来人

問6 室町時代、農民たちが自衛や共同作業、さらには領主との年貢交渉を行うために結成した自治的な組織を何というか、最も適切なものを選びなさい。（2023年 大阪公立入試 類似）

1. 惣（惣村） 2. 座 3. 株仲間 4. 五人組

問7 1333年に鎌倉幕府が滅亡した直後、後醍醐天皇が公家を重用して始めた、天皇自らが政治を執り行う新しい政治体制を何といいますか。（2021年 愛媛公立入試 類似）

1. 建武の新政 2. 院政 3. 摂関政治 4. 大政奉還

問8 室町時代に足利義満が行った大陸との貿易において、合札である「勘合」を用いた目的と、その貿易相手の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2020年 大分県公立入試 類似）

1. 正式な貿易船と海賊である倭寇を区別するために、明と貿易を行った。 2. 平清盛が始めた日宋貿易を継承し、西アジアの品々を輸入するために、宋と貿易を行った。 3. 国風文化の影響を排除し、仏教文化を直接取り入れるために、唐と貿易を行った。 4. 正倉院に収められたような宝物を幕府が独占するために、朝鮮半島と貿易を行った。

問9 1400年代後半、室町幕府の権威が衰え、各地で下克上の風潮が強まる中で起こった「山城国一揆」について、その内容を説明したのものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 愛媛公立入試 類似）

1. 地元の武士や農民が団結し、守護大名を追放して自分たちの手による自治を約8年間維持した。 2. 浄土真宗（一向宗）の信仰で結ばれた人々が、守護大名を倒して約100年間にわたる自治を行った。 3. 徳川幕府によるキリスト教禁止や重い年貢の取り立てに反発した人々が、九州で起こした大規模な反乱である。 4. 借金を苦しむ農民たちが「徳政令」を求めて京都に攻め上り、幕府に借金の帳消しを認めさせた。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 足利義満	室町幕府の第3代将軍である足利義満は、長らく分裂していた朝廷を一つにまとめる「南北朝の合一」を成し遂げました。これにより、足利尊氏の代から続いていた全国的な内乱が収束し、幕府による安定した統治体制が築かれました。彼は政治のみならず、金閣に代表される北山文化を築いたことでも知られています。
問2	答え 1 墨の色の濃淡やぼかしを使い分けることで、空間の奥行きや自然の精神性を表現した。	雪舟は、墨一色という制約の中で、筆使いの強弱や墨の薄さをコントロールすることで、光や空気感までも表現する水墨画を完成させました。金箔を用いる手法は安土桃山時代の障壁画、木版画による庶民文化の描写は江戸時代の浮世絵の特徴であり、これらと区別する必要があります。
問3	答え 1 勘合	足利義満は明の皇帝から日本国王として認められ、日明貿易を開始しました。この貿易では、倭寇という海賊集団による密貿易や略奪を防ぐため、「勘合」と呼ばれる帳簿と照らし合わせる合札が使用されました。これにより、正式な許可を得た船だけが貿易を行うことができました。なお、朱印状はのちの安土桃山時代から江戸時代初期にかけての海外渡航許可証を指します。
問4	答え 1 貨幣経済の浸透により、農民が土倉などの高利貸しから借金をして苦しんでいたため	室町時代には農業技術の向上や市場の発展により貨幣経済が広がりましたが、同時に生活に困窮した農民が土倉や酒屋から高い利息で借金をする状況も生まれました。支払いが困難になった農民たちは、団結して「徳政」をスローガンに掲げ、借金の帳消しを求めて一揆を起こしました。なお、太閤検地は安土桃山時代、キリスト教弾圧は江戸時代、元寇の影響による不満は鎌倉時代のことです。
問5	答え 1 アイヌ民族	北海道や千島列島、樺太（サハリン）などの地域に古くから居住してきた先住民族です。彼らは自然界のあらゆるものに魂が宿ると考える独自の精神文化や、アイヌ語という独自の言語を持っていました。記述の「キウス周堤墓」などの縄文時代の遺跡に見られる文化とも深い関わりがあり、日本の歴史における先住民族として位置づけられています。
問6	答え 1 惣（惣村）	室町時代には、生産力の向上や貨幣経済の浸透を背景に農民の自立が進みました。彼らは地縁的な結びつきを強め、自分たちで村を運営するための自治組織である「惣」を形成しました。選択肢にある「座」は商工業者の同業者団体、「株仲間」は江戸時代の商人の組合、「五人組」は江戸時代の相互監視・連帯責任の制度です。
問7	答え 1 建武の新政	鎌倉幕府を倒した後醍醐天皇は、それまでの武家政治を否定し、天皇が直接政治を行う理想を掲げました。この政治体制は「建武」という元号から名付けられましたが、公家を極端に優遇する内容であったため、武士たちの強い反発を招くことになりました。
問8	答え 1 正式な貿易船と海賊である倭寇を区別するために、明と貿易を行った。	室町時代、足利義満は明（中国）と国交を結び、勘合貿易（日明貿易）を開始しました。当時、東アジアの海域では倭寇と呼ばれる海賊の活動が激しかったため、明からの要求もあり、正式な貿易船であることを証明するために「勘合」という合札を使用しました。日宋貿易は平安時代末期に平清盛が推進したものであり、唐や正倉院の宝物はさらに古い時代の交流に関連するものです。
問9	答え 1 地元の武士や農民が団結し、守護大名を追放して自分たちの手による自治を約8年間維持した。	山城国（現在の京都府南部）では、武士である国人と農民が共同で集会を開き、対立する守護大名の両軍を撤退させました。このように、身分を超えて団結し、外部の権力に頼らず自分たちで地域を管理することを「自治」と呼び、戦国時代の先駆けとなる社会の変化を示しています。